



平成27年 7月10日発行

第66号
北海道ムーブメント教育研究会会報

本年、1月8日に開催されました冬季講習会の様子を報告いたします。札幌市北区の新琴似小学校で行われた講習会は、トーンチャイムを使った音楽遊びや音楽作りの演習内容でした。参加者の方々は体を動かしながらの演習に思わず夢中になって「音と遊ぶ」体験をされているようでした。また、普段、聞き慣れないトーンチャイムの優しい音に癒やされながらの音楽作りにも、じっくりと浸られている様子でした。

トーンチャイムであそぼう！トーンチャイムでつくろう！

だれでも指導できる！どの子どもでも楽しめる音楽作り

～ 講師 高倉 弘光先生（筑波大学附属小学校教諭）



第一部 『トーンチャイムで遊ぼう！』

高倉先生恒例のウォーミングアップはいつも、笑い笑顔でいっぱいです。曲に合わせての自己紹介やリズム遊びによって、参加者の方々がいつの間にか仲よくなっていくのです。そして、いつの間にか音楽に慣れ親しむ心と体の準備が整っていくのです。

さて、そこでトーンチャイムの出番。普段、なかなか手にしない楽器ですが、＊いい音がだれにでも出せる ＊音を持って歩ける ＊全音階を構成できる などの利点があり、実はとってもいい音楽遊びができる楽器であることに気づかせていただきました。

第二部 『トーンチャイムで作ろう！』

午前の演習で、心と体をほぐし、トーンチャイムとも仲よくなった私たちはいよいよ音楽作りに挑戦です。一人一人がトーンチャイムをもって、歩きながらの音鳴らし。自分のタイミングと周りのタイミングを合わせ、音が交差します。音の回数やリズムを変化させたり、音を相手にパスしたり、円になって和音にしてみたり、様々な即興演奏に浸りました。

最後は、いろいろ体感した音楽作りのまとめとして7～9人のグループになってトーンチャイムの曲をつくりあげていきました。それぞれのグループの発表はそれぞれに個性が発揮され、いっばいの拍手につつまれました。



～アンケートから

- ・先生のお話、活動などの全てが、だれにでもできそうな安心して参加できるものばかりで、ほっとしました。
- ・「全音階」がとても新鮮で、「使える！」と思いました。最初から最後まで全てとても楽しく、面白く、ためになります。
- ・グループの方と意見を出したり、工夫したりするのが楽しい活動でした。音楽の上手、下手に関係がないところが魅力的でした。学校に眠っているトーンチャイムを使ってみようと思います。
- ・緊張していた体がほぐれていくようで、実際の子どもたちもきっとこんなふうに心と体がほぐれていくのだなあと感じる事ができてよかったです。

シニアに学べ！ 頑張れ、西野誠一先生！

研究部 高倉弘光

私事で恐縮だが、先日50歳の誕生日を迎えた。あーあ、こんなに歳をとっちゃったあ。やりたいことは山積みなのに…。20歳くらい若くなりたいなあ。そうすればもっとバリバリできるだろうに…。

50歳、自分の中ではかなり歳を重ねたという感があるが、最近私の周りにもっと上の世代、「シニア」の凄さを改めて思う。本会の会長、大坂克之先生がその一人だ。大坂先生に出会ったのは今からちょうど30年前になる。当時の馬力のよさ、教育にかける熱意は今も健在である。今でも大坂先生に会うとすべてを見透かされているようで正直怖い。本会の顧問をお願いしている堀田吉宏先生も凄い。札幌市内で校長職を終えた後、教育大学で教鞭を執りつつ、今も中学校で生徒と向き合っている。しかも我が筑波大附属小の年2回開催される公開研究会にもほぼ欠かさず顔を出してくださる。聞くところによると、本校だけでなく全国各地の研究会に赴いているらしい。社会科や生活科をご専門にしているにも関わらず、本会のような音楽の研究会のお世話も…。本当に頭が下がる。このパワーはいったいどこから…？

もう一人いる。札幌の音楽教育を引っ張って来られたお一人、西野誠一先生だ。私が札幌で8年勤めていた間、西野先生の存在はもちろん存じ上げていたが、一度も話したことがなかった。恐ろしくて話などできなかった、というのが本当のところだ。しかし、先生のご活躍は見聞きしていたし、私が東京に来てからも、雑誌などでお名前を拝見することもしばしばだった。

そんな西野先生から、昨秋突然お電話をいただいた。「音楽づくり」についてアイデアをくれないか…という唐突な電話だった。目の玉が飛び出るくらい驚いた。あの西野先生が電話をくれた…。私のことを覚えておられる、いや、私のことを知っておられるのだ…。しかも「音楽づくり」のアイデアを…。何だ、この飽くなき探究心は…！ 驚きと嬉しさのあまり、すぐに飛行機に乗って西野先生の学校に飛んだ。平岡中央小の子どもたちと2本授業をさせていただいた。授業を終え、新千歳まで西野先生の運転で送っていただいた。初対面？とは思えないほど、話に花が咲いた。互いの音楽観、授業観をぶつけあった。とても面白かった。私の中で「孤高の合唱指導者」と勝手に異名をつけていた西野先生だが、実の西野先生は音楽教育を熱く語る、そして授業そのものの研究に非常に熱心な先生であることがよくわかった。

その西野先生は、ご勇退後、今はなんと中東のドバイにいらっしゃる。文科省から派遣され日本人学校で音楽と算数を教えておられる。何だ、このエネルギーは…。凄い！ 今となってはメル友になった西野先生から「算数の何かいい指導法の資料はないか。音楽の鑑賞の資料はないか。リコーダーの簡単な曲を数曲…」と、立て続けにオファーが来た。ハイハイ！ 何でも言うてください！ 何でも送りませ～！ 西野先生の力になれるのは嬉しいことだ。頑張れ、西野先生！ フレ、フレ、道産子シニア！

たまたま、7月下旬、ジュネーブで行われるリトミックの世界大会に参加の機会を得た。迷わずエアラインはエミレーツ航空にした。ドバイ経由というわけだ。西野先生とドバイの空港で落ち合うことになっている。夏の楽しみが一つ増えた。

(たかくら・ひろみつ 筑波大学附属小学校)

北海道ムーブメント教育研究会

平成27年度・事務局体制

会 長	大坂 克之 (あいの里大藤幼稚園長)	会計担当	西 祐子
事務局 (総務)	亀山 比佐 (札幌市立札幌緑小学校)		三上 恵 (奈井江町立奈井江小学校)
事務局 (会計)	竹内 倫子 (札幌ゆたか幼稚園)	広報担当	西 宏 (札幌市立篠路小学校)
事務局 (研究)	細貝 睦 (札幌市立光陽小学校)		織田 暁知 (札幌市立資生館小学校)
研究担当	高倉 弘光 (筑波大学附属小学校)		上埜 光規 (札幌市立月寒東小学校)
	畠山 美砂 (札幌市立伏見小学校)		竹浪 恵 (札幌市立新琴似北小学校)
	田尾 明子 (札幌市立新琴似南小学校)		中村 真紀
	齋藤 恭子 (札幌市立幌東小学校)	会計監査	本間 達志 (札幌市立篠路小学校長)
	石田 晃大 (札幌市立もみじの丘小学校)		塚本 宏美
	新田 貴博 (札幌協働福祉会第2むう)	常任顧問	堀田 吉宏 (北海道教育大学札幌校非常勤講師)
	国府 由香利 (美深高等養護学校あいべつ校)		

ステージ2 「つくるからだ～方法の具体例2」

1. 即時反応、音感あそび etc

〈1〉即時反応・表現 ～「あたま かた ひざ ポン」の替え歌

例：「あたま かた おでこでポン」「あたま かた おしりでポン」 etc

を、テンポや表現及びグループ（ナンバーコール）、

さらには、1コーラスずつ半音 or 調を変えて行うなどの工夫。

〈2〉音感あそび ～ 前回は模唱(先生の階名唱のマネ)ー聴唱や可能であれば反対唱

例1：模唱 先生がピアノで「ドレミー」と弾く～子どもたちが「ドレミー」と歌う。

前回示した8つのパターンを変化(テンポ・表現交えて)させて行う

例2：反対唱 先生が「ドレミー」～ 子どもたちは「ミレドー」（模唱・聴唱）

「ミファソー」「ソファミー」、「ドレミファソー」「ソファミレドー」etc

2. リズム、表現、からだの動き

〈1〉ナンバーコール(1・2・3・5)と動き（基礎リズム・表現）～共同・数量・表現

動物ごっこ： 1人＝ペンギン歩き 2人＝手をつなぎぞうさん etc

遊園地の乗り物ごっこ、

〈2〉上記の〈1〉と1をくみあわせて

高等養護学校の音楽室

北海道美深高等養護学校あいべつ校・国府 由香利

今、職業科の高等部のある特別支援学校は、キャリア教育が教育目標の大きな柱である。

厚生労働省の調査で高等養護学校の就職率がおおよそ30%に満たないと言われ、言語表記する特別支援学校の評価とその数字の評価は、生徒や学校に対して乖離しているのではないかなあと私は、ほんのちょっとだけ思ったりもしている。

生徒にとって高等養護学校で学ぶ「音楽」は、どんな意味を持つのだろう。

高等養護学校の音楽の授業は、週1時間である。音楽科の教師が専科で持つわけでは無いので、教師も生徒も作業学習で汗だく、朝の体力づくりのマラソンでヘトヘトの後に音楽だったりする。音楽の授業をしている音楽室の窓からは、作業学習の厳しい挨拶「よろしくお願いします!!」なんて、聞こえることもある。私も作業学習の時には、厳しい声で指示したりする。だけど、音楽はそうではない。音楽の授業では、「大笑い」「大騒ぎ」をむしろ奨励している。私自身、音楽の授業の時と作業学習の授業の時では人が違ってしまふ。

そこで前述した就職率と教育課程、「キャリア教育」と「音楽」の関係を考える。音楽の教師が大抵そうであるように私も自分の人生の中で「音楽」が「生きる目標」や「生きていくこと」である人生を送ってきている。それは、特別支援学校の学習指導要領における音楽科の目標である「生活を明るく楽しいものにする態度と習慣」より拡大解釈した人生を歩んでしまっている。「音楽」イコール「生きる力」ってこと、分かっているんだけどなあ、と小さな声で呟く。

だって、悪いことばかりしていたあの子や、悲しいことばかりのあの子、みんなから疎まれてしまっていたあの子、心のバランスを崩して誰からも理解されないあの子たちの生きていく力になっているのは、「音楽」なのだ。人と繋がるのが上手ではないけど、音楽があれば繋がれる。さらに音楽なら自分の破壊的な部分も誰かに対する怒りをも表現したとしても認めてもらえる。楽器を覚えることで心の中の苛立ちが収まったり、悲しさを上書きするために歌ったり、認めてもらえなかった自分だけ居場所を見いだすことができたり。単なる暇つぶしではなく、確かにそれが生きる力の原動力となっている根拠に、子どもたちの成長がある。

入学して3回目の音楽の授業の時間、生徒たちが中学校で習ったであろう合唱曲を歌った。何も言わなくても、二部合唱になっている。それを聴いていたTTの先生が呟いた。

「何か、良いよね。感動した」

そんな経験が学校の中には必要である。その経験が子どもを成長させる。肯定感の低い生徒たちが変わってみたいと思う原動力になるのだ。転職したばかりで誰にも言えないけれど、私はそう信じている。



体を動かして、「キメ」を楽しもう！

子どもたちは、音楽に合わせて動くことが大好きです！いろいろな曲想の音楽を体ごと味わい、体を動かすことで、自然に曲のアクセントとなる部分への気付きが生まれます！

例えば…「マンボ ナンバー5」

音楽に合わせて自由に体を動かしていると…、キメ（曲の節目に、全員で同じフレーズが演奏されているところ）の部分がきます！



音に合わせて、ストップモーションのような動きを楽しみます！そして、みんなでかけ声を！！

「テキーラ」や、「ウエストサイドストーリー」の中に出てくる「マンボ」も聴かせてあげると、同じように「キメ」を楽しめます。「なんか、この曲も似てる！」という声が出てくると、「キメ」をうテン音楽の特徴の一つとして楽しむことができ、興味を高めることにもつながると思います！

平成27年度 夏季講習会開催要項

1. テーマ **誰でもできる！楽しい「音楽づくり」&「鑑賞」の授業**
2. 日時 平成27年8月2日（日）13：00～
3. 場所 函館市立金堀小学校
〒042-0944 北海道函館市金堀町3-1 Tel：0138-51-1023
4. 日程

12:30～13:00	受付
13:00～13:05	開会式
13:05～15:00	講座1 平野 次郎先生（筑波大学附属小学校・教諭） 音楽づくりの一步が踏み出せる授業アイデア ～子どもの思考を生かせば音楽づくりの授業は楽しくなる～
15:00～15:15	休憩
15:15～16:25	講座2 高倉 弘光先生（筑波大学附属小学校・教諭） 体の動きをつかった鑑賞学習
16:25～16:30	閉会式

※動きやすい上靴をご持参ください。

5. 主催者 北海道ムーブメント教育研究会
事務局 札幌市立札幌苗緑小学校内（亀山） 〒007-0813 札幌市東区東苗穂 13条4丁目9-30
6. 後援 函館市教育委員会（申請中）
7. 参加費 一般3000円、会員・学生2000円
8. 申込み [電話かFAXで] 札幌市立札幌苗緑小学校 亀山比佐まで
TEL 011-792-2480 FAX 011-792-4179

平成27年度 夏季講習会開催要項

1. テーマ **誰でもできる！楽しい「音楽づくり」＆「鑑賞」の授業**

2. 日時 平成27年8月2日（日）13:00～16:30

3. 場所 函館市立金堀小学校
〒042-0944 北海道函館市金堀町3-1
TEL: 0138-51-1023

4. 日程

12:30 13:00	～	受付
13:00 13:05	～	開会式
13:05 15:00	～	講座1 平野 次郎先生（筑波大学附属小学校・教諭） 音楽づくりの一步が踏み出せる授業アイデア ～子どもの思考を生かせば音楽づくりの授業は楽し くなる～
15:00 15:15	～	休憩
15:15 16:25	～	講座2 高倉 弘光先生（筑波大学附属小学校・教諭） 体の動きをつかった鑑賞学習
16:25 16:30	～	閉会式

※動きやすい上靴をご持参ください。

5. 主催者 北海道ムーブメント教育研究会
事務局 札幌市立札幌緑小学校内（亀山）
〒007-0813 札幌市東区東苗穂13条4丁目9-30

6. 後援 函館市教育委員会（申請中）

7. 参加費 一般3000円、会員・学生2000円

8. 申込み [電話かFAXで] 札幌市立札幌緑小学校 亀山比佐まで

TEL 011-792-2480

FAX 011-792-4179